

農作物病害虫発生現況情報（9月）キャベツ編

1 コナガ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年並に推移した（図1）。
- (2) 軽米町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年より少なく推移した（図2）。
- (3) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺数は、平年より少なく推移した（図3）。
- (4) 9月中旬の巡回調査では、産卵は確認されなかった（平年6.0%、図4）。幼虫発生圃場率は10.0%（平年31.3%）で、平年より低かった（図5）。

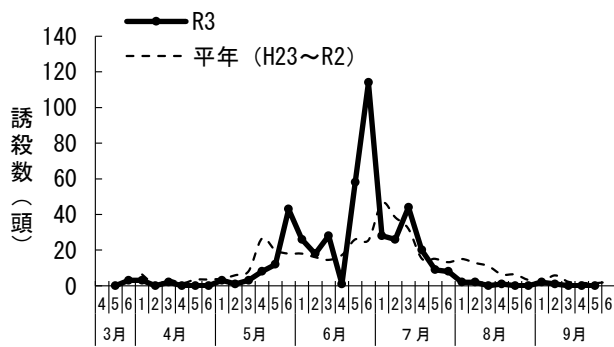


図1 基準圃場（北上市成田）におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

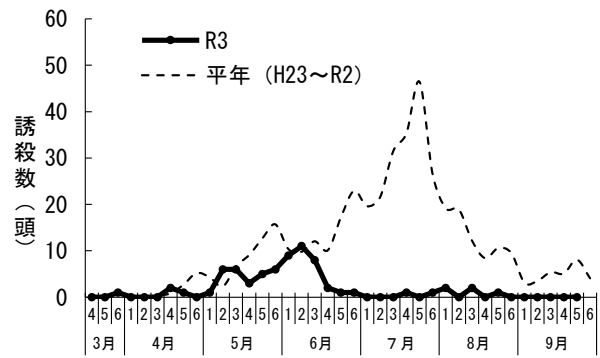


図2 軽米町におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

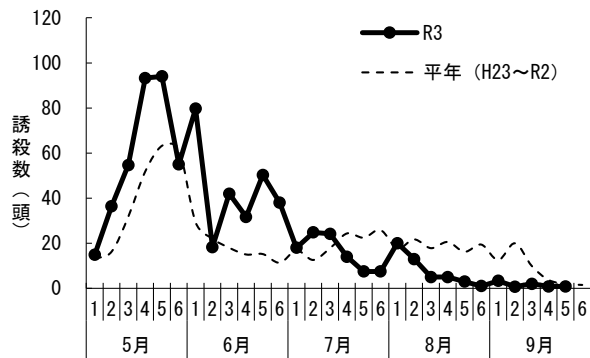


図3 岩手町におけるコナガのフェロモントラップ誘殺状況

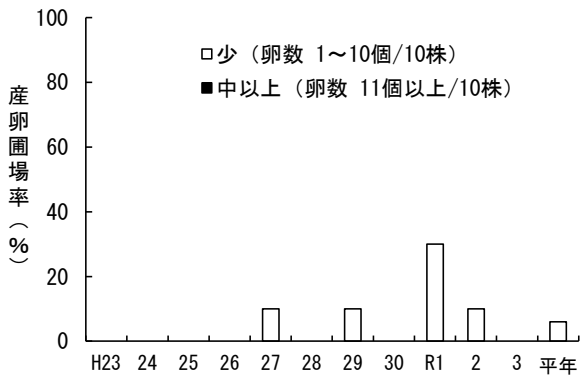


図4 コナガ産卵圃場率の年次推移（9月中旬）

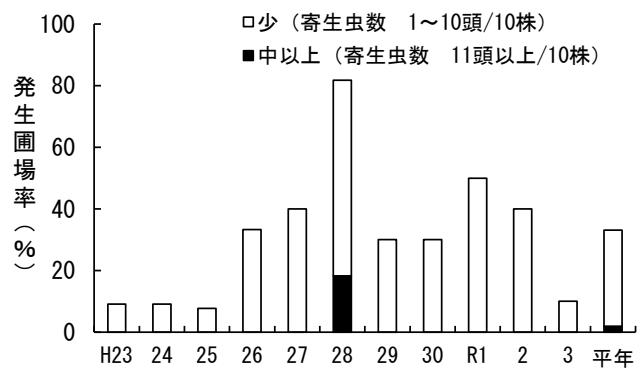


図5 コナガ幼虫発生圃場率の年次推移（9月中旬）

2 ヨトウガ

- (1) 基準圃場（北上市成田）におけるフェロモントラップへの誘殺は、9月第5半旬まで確認された。（図6）。
- (2) 岩手町におけるフェロモントラップへの誘殺は、9月第2、第3半旬に増加した（図7）。
- (3) 9月中旬の巡回調査では、産卵圃場率は20.0%（平年18.2%）で、平年並であった（図8）。

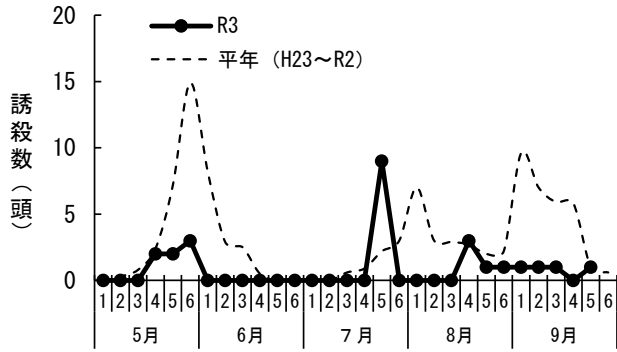


図6 基準圃場（北上市成田）におけるヨトウガのフェロモントラップ誘殺状況

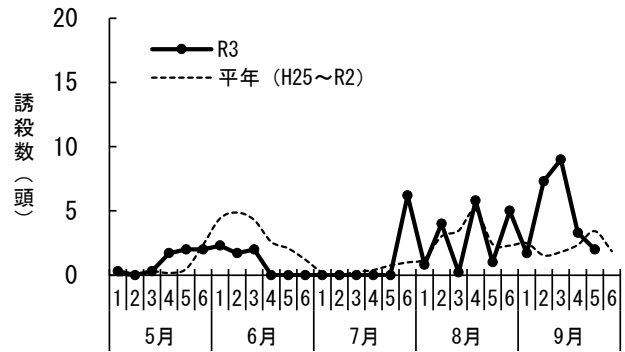


図7 岩手町におけるヨトウガのフェロモントラップ誘殺状況

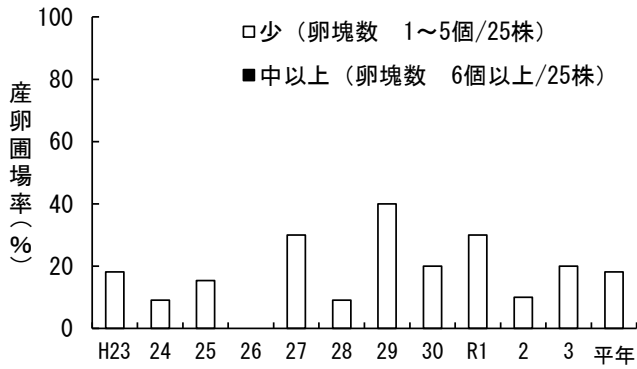


図8 ヨトウガ産卵圃場率の年次推移（9月中旬）